



心ひとつに

美郷中学校
 学校報 NO.39
 R3. 10. 22

第10回 定期演奏会

17日（日）午後、本校体育館を会場に「美郷中学校吹奏楽部 第10回定期演奏会」が開催されました。入場者は、コロナ禍を受け、出演する児童生徒の家族や親戚の方に限定し、検温や手指消毒等の安全対策を徹底した上で行われました。

演奏プログラムは、吹奏楽部員による本校校歌の斉唱で始まり、第1部は本校吹奏楽部の演奏、第2部は「美郷町のバンド仲間と共に！」ということで、六郷小学校音楽部グリーンスプリングス、千畑小学校ジュニアバンド部による演奏の後、仙南小学校スクールバンド、六郷高校、本校吹奏楽部が加わった迫力のある合同演奏が行われ、第3部では本校吹奏楽部によるマーチングが披露されました。

マーチングは、複雑な動きと音楽の組み合わせが素晴らしく、是非とも、多くの皆さんに見ていただきたい演技・演奏でした。来年度はコロナ禍が去り、例年のように地域の方どなたでも来場できる会になってくれることを期待しています。



【合同演奏】

【マーチング】

3年生 進路PTA

19日（火）午後、本校体育館で進路PTA「入試説明会」が行われました。いよいよ、希望する進路の実現に向けた本格的な手続きが始まります。

その際の前提になるのが、自分は将来、どのような職業に就きたいのか。自分は、どんなことが得意で、どんなことが苦手なのかなど、自分を理解していることです。2年生は1年後、1年生は2年後にこの日を迎えることとなります。学校では、学級会活動や総合的な学習の時間等を使って、将来のことや職業等について学ぶ機会を設定しています。家庭でも、自分の将来についての思いを家族に伝えたり、保護者の意見を聞いてみたりしながら、自分が進みたい道を探す努力を積み重ねてほしいと思います。

できれば、名言等を紹介しながら説明すればいいのですが…最近、TV番組の「ヒューマン グルメンタリー オモウマイ店」を見て、考えさせられます。紹介されたお店の、何人もの店主さんが「お金もうけが目的じゃない。お客さんが、

おいしいといって喜んで食べてくれるのがうれしいから。」と言います。中には、お客さんに喜んでもらうため、他でアルバイトしながら自分の店の経営を支え営んでいる方もいました。「お金もうけをして、ぜいたくな生活がしたい。」という人とは違う考え方です。

もちろん、どんな生き方が、その人にとって幸せなのかはいろいろあるでしょうが、保護者の皆さんは、どのような考えをもっているのでしょうか？機会を捉えて、自分の子どもの考えを聞いたり、保護者の皆さんの考えを伝えたりしながら、いろいろな考え方に触れる機会を設けていただければありがたいと思います。よろしくをお願いします。



ICT研修

20日（水）3時間目、先生たちで3年4組の理科の授業を参観しました。

文部科学省が進める「GIGAスクール構想」の実現に向けて、美郷町でも児童生徒一人一人にパソコンが支給されています。そのパソコンを効果的に授業に活用するための一例を、理科の伊藤準先生が自主的に提示してくれました。

先生のパソコンから生徒のパソコンに一斉に問題を送信したり、生徒が自分のパソコン画面にペンで書いたものを教室の前に置かれた電子黒板に映して説明をしたりと、授業で活用できそうな様々な使い方を提示してくれました。生徒の皆さんも、ICTを活用した授業への興味・関心が高く、意欲的な取組や真剣な表情が多く見られました。

なお、パソコンの準備や片付けにかかる時間の長さなど、課題となる点も確認できましたので、いろいろな使い方を試しながら、ICTの活用を軌道に乗せていきたいと考えているところです。



【3年4組の理科の授業】

~~~~~ 気づき、考え、行動する生徒 ~~~~~

雨が降っていたら、どうしますか？手が冷たかったら、どうしますか？天気に応じた備えをすることも、社会人には必要な力ですよ。